

第62回

日本太鼓全国講習会



藤岡市ふじの咲く丘・ふじふれあい館
(提供：藤岡市)

期 日 2018 年 6 月 2 日 (土)・3 日 (日)

会 場 藤岡市 みかぼみらい館

主 催  [公財] 日本太鼓財団
NIPPON TAIKO FOUNDATION

共 催 公益財団法人 藤岡市文化振興事業団

主 管 関八州太鼓連合、日本太鼓財団群馬県支部

後 援 文化庁、群馬県、群馬県教育委員会、藤岡市、藤岡市教育委員会、日本財団



公益財団法人 日本太鼓財団

会 長 松 本 英 昭

公益財団法人日本太鼓財団では、現在41都道府県に45支部が設立され、加盟団体数700チーム、会員総数2万人を数えております。

財団事業の一つである資格認定制度に基づく公認指導員、技術認定員の総数もそれぞれ217名、11,770名と着実に増えております。

今年、3月には石川県において、次代を担うジュニアの健全育成と日本太鼓の後継者づくりを目的に「第20回日本太鼓ジュニアコンクール」を開催いたしました。昨年に引き続きブラジル、台湾に加え、アルゼンチンチームが特別演奏として出演しました。国内外の予選にはブラジル、台湾の海外チームを含め、536チーム5,704名が出場、本選では全60チームが日頃の練習の成果を競い合い、大分県の「三代目源流少年隊」が優勝を果たしました。なお、この大会の様子はインターネット配信により、全世界に中継されております。

今後も8月に東京都で大学太鼓チームによる「第3回大学太鼓フェスティバル」、10月には東京都で障害者チームによる「第20回日本太鼓全国障害者大会」、大分県大分市での「第33回国民文化祭・おおいた2018『太鼓の祭典』」、11月には2回目となる「浅草太鼓祭」、石川県白山市において「第15回日本太鼓シニアコンクール」をそれぞれ開催いたします。

このように日本太鼓が脚光を浴びるなか、第62回日本太鼓全国講習会が群馬県藤岡市みかぼみらい館を中心として開催できますことは誠に喜ばしいことであります。この講習会は、日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を目的として行うものです。参加される皆様には、一流講師の指導のもと、技術の習得は勿論、太鼓の歴史や礼節を学びとっていただきたいと思います。併せて、日本太鼓を通じ全国の仲間と交流を図り、友好を深め、それぞれの思い出に残る講習会となりますことを期待いたします。

最後になりましたが、今回の講習会にあたり、ご支援、ご協力いただきました文化庁、群馬県、群馬県教育委員会、藤岡市、藤岡市教育委員会をはじめ、ご指導いただきます講師の先生方、そして細部にわたりお世話いただきます主管団体の関八州太鼓連合、日本太鼓財団群馬県支部の皆様にご心からお礼を申し上げます。



日本太鼓財団群馬県支部

支部長 上 原 徳 夫

全国各地より大勢の日本太鼓を愛する方々を群馬県藤岡市にお迎えし「第62回日本太鼓全国講習会」が開催できる事を心より光栄に存じます。当群馬県支部も「ジュニアコンクール群馬県大会」や「教職員太鼓研修会」などを毎年開催し、日本太鼓の普及と発展に力を尽くしておるところです。また、この「みかほみらい館」大ホールでは2001年国民文化祭群馬県大会を記念して、毎年「全国太鼓フェスティバル 太鼓エモーション」が開催され、本年も11月18日(日)に第17回の開催が予定されており、ようやく地域に根ざしたイベントとして認知されてきております。

さて、今や日本太鼓は日本国内のみならず、全世界に愛好者を増やし、ますます盛んになっています。そのなかでこの「日本太鼓全国講習会」は太鼓を愛するものにとって、技術の向上、知識の習得などの研鑽の場として非常に重要となっています。講習会は初めて太鼓に触れる初級者の方から、長年技術を磨いた上級者の方まで様々な打ち手に対応できる層の厚い講習が用意されており、また全国の伝統的な日本太鼓の打ち方にも触れることのできるすばらしい講習内容だと思います。

群馬県支部といたしましてもこの講習会が、皆様に満足いただけるものとなるよう精一杯の準備をしてまいりました。この2日間を通して、太鼓技術の向上、習得はもとより、参加されたと当地の仲間たちとの友情がより一層深まれば幸いです。

なお、本講習会の開催にあたり、ご支援いただきました文化庁、群馬県、群馬県教育委員会、藤岡市、藤岡市教育委員会、日本財団、他関係者の皆様に心より御礼申し上げます。また、講師の先生方におかれましては、ご多忙の中遠方よりお越しいただきましたことに感謝申し上げ、御礼のあいさつとさせていただきます。

第62回日本太鼓全国講習会 概要

1. 目的 日本太鼓の指導者育成と太鼓技術の向上を促し、日本太鼓の普及・振興を図ることを目的として実施します。
2. 開催日時 2018年 6月 2日(土) 11:00 (受付開始 9:30)
3日(日) 12:30 講習会終了
*専門講座を受講された方は、講話「太鼓について」(長谷川 義氏)を13:30より受講後、14:30頃の解散となります。
なお、技術認定のための検定試験は日曜の13:30より実施します。
3. 講習会場 藤岡市 みかほみらい館 (群馬県藤岡市)
4. 主催 公益財団法人 日本太鼓財団
5. 共催 公益財団法人 藤岡市文化振興事業団
6. 主管 関八州太鼓連合、日本太鼓財団群馬県支部
7. 後援 文化庁、群馬県、群馬県教育委員会、藤岡市、藤岡市教育委員会、日本財団
8. 講習内容
 - 専門講座 尾張新次郎太鼓講座 (複式単打法) 安 井 富 氏 (愛知県)
大江戸助六太鼓講座 (単式複打法) 小 林 正 道 氏 (東京都)
大太鼓講座 (単式単打法) 山 内 強 嗣 氏 (静岡県)
 - 基本講座 総合指導 古 屋 邦 夫 氏 (財団技術委員長)
3級基本講座 鈴 木 孝 喜 氏 (秋田県)
4級基本講座 渡 辺 徳太郎 氏 (福島県)
5級基本講座 (初心者講座) 渡 辺 洋 一 氏 (東京都)
専門講座講話 長谷川 義 氏 (大分県)
更新研修会 浅 野 昭 利 氏 (石川県)
9. 公認指導員昇級試験
本講習会において公認指導員の昇級試験として講習内検定を実施します。
10. 受講者数 約200名
11. 受講に際して
 - (1) 講座は、途中で変更することは出来ません。
 - (2) 講習途中の出入り、見学等は出来ません。
 - (3) 受講中は、休憩時間を除き喫煙、飲食等を禁止します。
 - (4) 受講時の太鼓等の移動は、受講者が積極的に行って下さい。
 - (5) 受講者は、運動着、運動靴、筆記用具、バチを持参して下さい。
なお、各基本講座の受講者は次の指定バチをそれぞれ1組持参して下さい。
カシバチ 太さ 7.5分～8.0分 長さ 1尺3寸～1尺4寸
太さ 6.0分～6.5分 長さ 1尺3寸～1尺4寸

*専門講座については開催要項をご参照下さい。

(6) 会場内で、太鼓関係物品の展示及び販売もいたしますので、ご利用下さい。

12. 生活上の心得

- (1) 団体生活においては、秩序と礼儀、協力と責任が基本条件になることを十分に認識して自分の行動を律して下さい。
- (2) 講師や受講生と積極的に語り合い、交流の輪を広げることが講習会の成果を大きく左右します。
- (3) 金銭等の貴重品は必ず身につけて下さい。
- (4) 事故等が発生したら直ちに本部に連絡して下さい。
- (5) 宿泊のマナーには十分気をつけて下さい。
万一の場合に備えて避難口を確認して下さい。室内の整理整頓に心がけて下さい。
寝タバコは絶対に禁止します。
- (6) 健康には留意し、特に睡眠時間を十分にとるようにして下さい。
万一体調をくずした場合は早めにお申し出下さい。

13. 講習曲使用について

講習会において使用した曲を、講習会以後に演奏したい場合は、財団事務局までお問合せ下さい。

14. 技術検定 <受験希望者は、下記項目をご確認下さい。>

(1) 受験資格並びに方法

○ 1 級技術検定

2 級技術認定員のみ受験できます。打法の異なる専門講座に 3 回合格する必要があります。専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（1,600字程度・テーマは日本太鼓の効用に関する内容）の提出が必要です。

○ 2 級技術検定

3 級技術認定員のみ受験できます。打法の異なる専門講座に 2 回合格する必要があります。専門講座のうち一つを受講して下さい。

なお、最終検定を受ける方は、論文（800字程度・テーマは日本太鼓に関する内容であれば自由）の提出が必要です。

* 1・2 級技術検定において全打法（単式単打・単式複打・複式単打・複式複打）の専門講座を受講する必要があります。

* 1・2 級最終検定の論文は、400字詰め原稿用紙を使用して下さい。

○ 3 級技術検定 4 級技術認定員のみ受験できます。

○ 4 級技術検定 5 級技術認定員のみ受験できます。

○ 5 級技術検定 10才以上であれば初心者を含めどなたでも受験できます。

（2019年4月1日までに10才を迎える方も含みます。）

(2) 技術検定料は一律2,000円、講習内検定料は一律5,000円です。

(3) 認定料は、合格者に限りその場で必要となります。

1 級認定料 20,000円、 2 級認定料 10,000円、 3 級認定料 8,000円、

4 級認定料 5,000円、 5 級認定料 3,000円

(4) 検定試験の際は必ず各講座の指定バチをご使用下さい。

(5) 直接検定試験を受ける方は、受付で受験方法を確認して下さい。

(6) 基本講座は「日本太鼓教本」が一人一冊必要となります。お持ちでない方は、売店でお求め下さい。

第62回日本太鼓全国講習会・日程表

第1日目 2018年6月2日（土）

時 間	進 行	みかほみらい館	総合学習センター
9:30	受付開始 受付次第、更衣室で着替えを済ませ、待機して下さい。 私物は個人で管理して下さい。		
	*男子更衣室:		
	*女子更衣室:		
9:40	*講習内検定者打合せ会（基本講座講師・講習内検定参加者）		
11:00	開会式 開会の辞 国歌斉唱 あいさつ （公財）日本太鼓財団 塩 見 和 子 理事長 日本太鼓財団群馬県支部 上 原 徳 夫 支部長 来賓祝辞 来賓・役員・講師紹介 閉会の辞	大ホール	
11:20	講師模範演奏 オリエンテーション *記念写真（講座別）		
12:00	昼食・休憩 *昼食後、各会場へ移動		
13:00	総合指導 講師:古 屋 邦 夫 氏 尾張新次郎太鼓講座 講師:安 井 富 氏 大江戸助六太鼓講座 講師:小 林 正 道 氏 大太鼓講座 講師:山 内 強 嗣 氏 3級基本講座 講師:鈴 木 孝 喜 氏 4級基本講座 講師:渡 辺 徳太郎 氏 5級基本講座 講師:渡 辺 洋 一 氏		
13:30	更新研修会 講師:浅 野 昭 利 氏 講師:長谷川 義 氏 講師:古 屋 邦 夫 氏		
18:00	講習終了 *講習内検定者反省会:		
19:00	夕食・入浴 消灯・就寝		
宿舎 (本部)	藤岡第一ホテル 〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡606 Tel.0274-22-5111		
備考	宿舎では、マナーを守って生活して下さい。		

第2日目 2018年6月3日（日）

時 間	進 行	みかほみらい館	総合学習センター
	起床 朝食 片づけ ＊荷物は各講習会場に持参		
8：45	朝の集い（体操用に運動着を着用のこと）	各会場	
9：00	総合指導 講師：古屋 邦 夫 氏 尾張新次郎太鼓講座 講師：安 井 富 氏 大江戸助六太鼓講座 講師：小 林 正 道 氏 大太鼓講座 講師：山 内 強 嗣 氏 3級基本講座 講師：鈴 木 孝 喜 氏 4級基本講座 講師：渡 辺 徳太郎 氏 5級基本講座 講師：渡 辺 洋 一 氏 更新研修会 講師：古 屋 邦 夫 氏		
11：00	講習終了 成果発表会準備	移動・準備	
11：30	専門講座成果発表会	大ホール	
12：00	閉会式 あいさつ （公財）日本太鼓財団 長谷川 義 副会長 日本太鼓財団群馬県支部		
12：30	昼食・休憩		
13：00	専門講座成績発表		
13：30	専門講座講話：「太鼓について」 長谷川 義 氏		

<以降、検定受験者のみ>

13：30	検定試験（筆記） 5級→3級→4級 終了次第、実技試験を受検 検定試験（実技） 4級→3級 終了次第、学科試験を受検 5級 受講待機場所：		
15：30 （予定）	成績発表 （全員） ＊合格者は手続き終了後解散		
16：00 （予定）	終了予定		



専門講座

「尾張新次郎太鼓講座」(複式単打)

講師 安 井 富

尾張新次郎太鼓保存会(愛知県)副会長
(公財)日本太鼓財団 1 級公認指導員

尾張新次郎太鼓は、愛知県尾張地方の農村地帯に江戸時代(文化・文政)より伝わっている伝統芸能です。名古屋市に熱田神宮太神楽(獅子舞)の打法によって、尾張の曲太鼓として発達し現在に至っております。座して叩く曲芸の太鼓が特色であり、県内での公演も数多く又、全国各地で開催されるイベント等に出演依頼を受け演奏活動を行うと共に地域では、伝統文化の保存と育成を大切に指導しています。

今回の講座内容は、当会の基本的な「神楽太鼓」の体験講座が予定されており、尾張地方に伝わる独特の打法を一人でも多くの皆様に楽しんで頂きたいと思っています。

○1943年愛知県名古屋市に生まれる。

○1979年尾張新次郎太鼓保存会結成。



専門講座

「大江戸助六太鼓講座」(単式複打)

講師 小 林 正 道

大江戸助六太鼓(東京都)代表
(公財)日本太鼓財団 1 級公認指導員

大江戸助六太鼓 宗家

本郷生まれ。12才で盆太鼓を打ち始める。湯島天神盆太鼓コンテスト第一回・第三回優勝。1968年に東京初の和太鼓プロ集団助六太鼓として活動をスタート。大江戸助六太鼓を1982年に創設。70年代に国立劇場で創作太鼓としてたびたび取り上げられる。1989年ベルギーを皮切りに、40ヶ国以上で公演、旧ソ連各国への国際親善使節、国際交流基金派遣事業ほか、フランス、スイス、モロッコのフェスティバルに招聘。

また、助六斜め打法を継承する大江戸助六流団体は、国内他インドネシアやパリにも活躍しており、北米を中心に影響を強く受けたグループは少なくない。神田の稽古場では千名余の門人が育ち、国内外から来所が絶えない。2016年には、国立劇場にて宗家太鼓道60周年記念公演を実施。

多様化した和太鼓界の中で、笛や三味線などメロディ楽器を入れずに打楽器のみで音楽を奏でることにこだわり、ブレない美意識で和太鼓音楽を創り続けている。

講師プロフィール



専門講座

「大太鼓講座」(単式単打)

講師 山内 強嗣

富岳太鼓(静岡県)代表

(社福)富岳会 理事長

(公財)日本太鼓財団 理事

(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員

1986年に独学で大太鼓を始め、翌年、富士山太鼓まつり大太鼓コンテストにおいて優勝。その後オロナイン軟膏、セブンスター等のCM出演や、プロ野球オールスター戦のオープニング、24時間テレビ、仮面ライダー響鬼など多くのテレビ、映画への出演、楽曲提供を行っている。またオリジナルの和太鼓組曲「富士山」を国立劇場で発表するなど、年間100を超える国内公演をこなし、海外では過去25ヵ国において300回以上の演奏実績を持つ。

現在は富岳太鼓、富岳和太鼓教室の代表として、演奏・創作活動、地域文化発展のための技術指導、チームの育成活動を展開。また本業である児童発達支援センター富岳学園の園長として、和太鼓を知的障害児(者)のセラピーに導入。実践、研究を重ね『和太鼓療育プログラム』を独自に開発し、全国各地でワークショップ、講習会、講演会を開催し、広く世界からも注目を浴びている。



専門講座・更新研修会

「専門講座・更新研修会講話」

講師 長谷川 義

豊の国ゆふいん源流太鼓(大分県)代表

(公財)日本太鼓財団 副会長

(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員

全九州太鼓連合 名誉会長

九州の温泉地として有名な由布院は大分県の中央部に位置し、豊後富士といわれる由布岳の裾野、海拔500mの静かな町です。

ゆふいん源流太鼓は、地元400年という長い歴史の中を名も無く、営々と打ち鳴らされてきたと伝えられる由布院のリズムを現代に引き継ごうと昭和54年に誕生しました。由布岳の裾野に毎夜集まり、四季折々の自然を相手に練習しながら、身体の中から古代のリズムを再現しています。世界中に、ゆふいんの音色が響きわたる日を楽しみに活動しています。

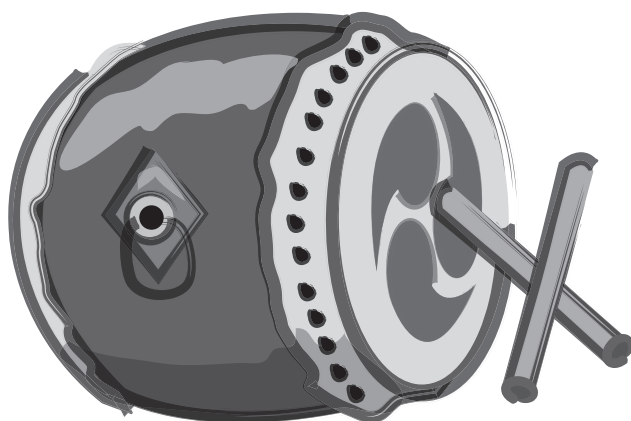


白山市生まれ。慶長14年(1609年)より続く和太鼓製造技術を継承するとともに太鼓文化の振興と発展を目指し、太鼓演奏団体の養成や指導者育成、太鼓関連書籍の出版、イベント開催、講演活動などを行う。株式会社浅野太鼓楽器店代表取締役、浅野太鼓祭司株式会社代表取締役社長、太鼓の里響和館代表、NPO法人おやこの広場あさがお理事長も務める。2006年経済産業省より「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業100社」表彰、2007年白山市より地域文化賞受賞。

更新研修会 「更新研修会講話」

講師 浅 野 昭 利

(一財)浅野太鼓文化研究所 理事長



講師プロフィール



総合指導

講師 古屋 邦 夫

御諏訪太鼓保存会(長野県)会長
(公財)日本太鼓財団技術委員会委員長
(公財)日本太鼓財団 1 級公認指導員
日本太鼓財団長野県支部 支部長

- 1967年 6 月に御諏訪太鼓に入門、宗家小口大八氏に師事、以来今年で太鼓歴51年を数える。
- 1970年より宗家小口大八氏と共に岡谷太鼓の指導を始める。信州太鼓連盟(現在の長野県太鼓連盟)の発足に携わる。
- 1978年10月、長野県やまびこ国体で集団演技太鼓の部で県内チームを指導する。以降、各地の団体を指導し、その数170チームを数えている。また、海外でも数多くの公演を行い多くの海外チームを指導している。
- 1998年 2 月に開催された長野冬季オリンピックにおける閉会式の太鼓演奏や2,000人太鼓等の指導を行った。
- 1998年 4 月から当財団の技術委員会委員として活躍している。
- 2001年 4 月下旬～5 月上旬にかけ、バルト 3 国(リトアニア、ラトビア、エストニア)におけるユネスコ会議等での公演に参加。
- 2008年10月から長野県支部長、御諏訪太鼓保存会会長に就任。



基本講座

「3 級基本講座」

講師 鈴木 孝 喜

蘭導(秋田県)代表
(公財)日本太鼓財団技術委員
(公財)日本太鼓財団 1 級公認指導員
日本太鼓財団秋田県支部 専務理事

この講座は、3 級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 1950年 2 月26日に民謡家・鈴木蘭導(1988年総理大臣表彰)の次男として生まれる。
- 幼児期から民謡太鼓を師事。
- 1985年、大曲太鼓道場(1998年、父の芸名蘭導に改名)を結成する。
- さまざまな太鼓音楽の研究に取り組み250以上の著作曲を持ち、全国で200団体を越える太鼓チームの指導を行っている。
- 全国各地多くの演奏活動を行っている。
- 1998年 4 月から当財団の技術委員会委員として活躍している。



基本講座 「4級基本講座」

講師 渡辺 徳太郎

安達太良太鼓保存会(福島県)
(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員
日本太鼓財団福島県支部 理事長

この講座は、4級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 昭和59年9月、長野県御諏訪太鼓宗家小口大八先生のご指導のもと安達太良太鼓保存会を結成。安達太良太鼓事務局に就任。
- 平成2年4月、福島県太鼓連盟事務局長に就任。
- 平成7年2月、福島国体冬季大会開会式の集団演技で福島県太鼓連盟合同演奏の指導、総指揮を務める。
- 平成8年9月、(財)日本太鼓連盟 2級公認指導員に認定。
- 平成12年4月、(財)日本太鼓連盟運営委員に就任。
- 平成13年9月、うつくしまふくしま未来博「大地の響」千人揃い打ちの指導、総指揮を務める。
- 平成14年3月、(財)日本太鼓連盟 1級公認指導員に昇級、現在に至る。



基本講座 「5級基本講座」

講師 渡辺 洋一

太鼓集団天邪鬼(東京都)代表
(公財)日本太鼓財団技術委員
(公財)日本太鼓財団 1級公認指導員
関八州太鼓連合 会長

この講座は、5級技術検定を受けるにあたって事前講習のために設定された基本講座です。

- 幼少の頃より盆太鼓を学び、1976年に日本初の和太鼓プロ団体である助六太鼓に入門。以後プロ奏者として活動する。
- 1986年12月、創作和太鼓奏者として活動するために太鼓集団天邪鬼を発足。以後、和太鼓音楽を広げようと模索し、1988年に天邪鬼パフォーマンスThe Unknown Worldを作曲。多様な楽器を和太鼓に組み入れたことで、ジャンルの壁を飛び越えた新しい和太鼓音楽を発表し、国内外のアーティストと精力的にセッションを行う等、多彩な音楽活動を続けている。また、全国各地の創作和太鼓の作曲・指導を手掛け、全国大太鼓コンテストにおいては、数多くの優勝者を輩出している。2003年度には文化庁より“特別顧問 文化交流使”を任命され、米国デンバーに於いて1ヶ月の和太鼓指導を行なう。

日本太鼓資格認定制度

本制度は、公益財団法人日本太鼓財団の寄付行為及び日本太鼓資格認定規程並びに日本太鼓資格認定規程細則で詳しく定めている。

主な内容は次のとおりである。

1. 本制度は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」の2つに区分される。
2. 公認指導員は、次の4つに区分され、それぞれ資格を有する。
 - (1) 特別公認指導員は、当財団が特に認めた者で、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員としての資格を有する。
 - (2) 1級公認指導員は、指導員研修会の講師並びに当財団及び支部が主催する全ての講習会における講師、検定員の資格を有する。
 - (3) 2級公認指導員は、当財団及び支部が主催する全ての講習会における基本打法担当講師、検定員としての資格を有する。
 - (4) 3級公認指導員は、支部が主催する講習会における基本打法担当講師としての資格を有する。
3. 技術認定員は、次の5つに区分される。
 - (1) 1級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確かつ優秀である者をいう。
 - (2) 2級技術認定員は、演奏技術全般にわたり技術が正確である者をいう。
 - (3) 3級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得し、かつその演奏が優秀である者をいう。
 - (4) 4級技術認定員は、基本打法の技術を正確に習得した者をいう。
 - (5) 5級技術認定員は、基本打法の基礎を習得した者をいう。
4. 認定試験の受験資格は、次のとおりである。
 - (1) 1級公認指導員は、現に2級公認指導員であり、30才以上の年齢に達した者。
 - (2) 2級公認指導員は、現に3級公認指導員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (3) 3級公認指導員は、現に1級技術認定員であり、20才以上の年齢に達した者。
 - (4) 1級技術認定員は、現に2級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (5) 2級技術認定員は、現に3級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (6) 3級技術認定員は、現に4級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (7) 4級技術認定員は、現に5級技術認定員であり、10才以上の年齢に達した者。
 - (8) 5級技術認定員は、10才以上の年齢に達した者。

公益財団法人日本太鼓財団概要

<設 立 日> 1997年11月11日

<公益財団移行日> 2012年 4 月 1 日

<資 産> 基本財産 3 億円

<加盟支部数> 45支部 (41都道府県)

<加盟団体数> 約700団体

<会 員 総 数> 約20,000人

<役 員>	会 長	松本 英昭	(一社)地方公務員共済組合協議会会長
	副 会 長	長谷川 義	豊の国ゆふいん源流太鼓代表・全九州太鼓連合名誉会長
	副 会 長	高野 右吉	高野右吉と秩父社中代表
	理 事 長	塩見 和子	(公財)日本音楽財団会長
	常務理事	大澤 和彦	常 勤
	理 事	石井 幹子	(株)石井幹子デザイン事務所代表取締役
	理 事	大宅 映子	評論家
	理 事	島津 久永	(公財)山階鳥類研究所顧問
	理 事	中西 由郎	(公財)日本ゲートボール連合専務理事
	理 事	山内 強嗣	(社福)富岳会理事長

<評 議 員>	評 議 員	大竹 英雄	(公財)日本棋院顧問 (名誉碁聖)
	評 議 員	岡田 知之	(公社)日本吹奏楽指導者協会会長
	評 議 員	河合 睦夫	越中いさみ太鼓保存会相談役・富山県太鼓協会名誉会長
	評 議 員	北村 汎	元駐英大使
	評 議 員	佐藤 淳子	(一財)ライフ・プランニング・センター理事
	評 議 員	高島 肇久	(株)海外通信・放送・郵便事業支援機構 取締役会長
	評 議 員	濱田麻記子	(株)林原チャンネル代表取締役社長
	評 議 員	古屋 邦夫	御諏訪太鼓保存会会長・長野県支部支部長
	評 議 員	宮崎 義政	銚子はね太鼓保存会会長・千葉県支部支部長
	評 議 員	渡辺 貞夫	音楽家

<監 事>	監 事	長内 健	弁護士 長内法律事務所
	監 事	竹村 葉子	弁護士 三宅・今井・池田法律事務所

(敬称略)

2018年度の主な事業活動予定

◇第22回日本太鼓チャリティコンサート

期 日：2018年5月31日(木)
場 所：草月ホール(東京都港区)
共 催：(一社)日本賢人会議所
出演団体：6団体程度

◇第3回大学太鼓フェスティバル

期 日：2018年8月30日(木)
場 所：文京シビックホール(東京都文京区)
共 催：大学太鼓フェスティバル実行委員会
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出演団体：15団体程度

◇第20回日本太鼓全国障害者大会

期 日：2018年10月7日(日)
場 所：文京シビックホール(東京都文京区)
共 催：(社福)富岳会
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出演団体：30団体程度

◇第33回国民文化祭・おおいた2018「太鼓の祭典」

期 日：2018年10月14日(日)
場 所：J.COMホルトホール大分(大分県大分市)
主 催：文化庁、大分県、大分市、(公財)日本太鼓財団ほか
主 管：全九州太鼓連合、日本太鼓財団大分県支部、大分県太鼓連合
出演団体：35団体程度

◇第2回日本太鼓フェスティバル「浅草太鼓祭」

期 日：2018年11月3日(土・祝)
場 所：隅田公園山谷掘広場(東京都台東区)
主 管：関八州太鼓連合、日本太鼓財団東京都支部
出演団体：20団体程度

◇第15回日本太鼓シニアコンクール

期 日：2018年11月25日(日)
場 所：白山市松任文化会館(石川県白山市)
主 催：(公財)日本太鼓財団、(公社)石川県太鼓連盟、
(一財)石川県芸術文化協会、北國新聞社
主 管：日本太鼓財団石川県支部、北陸三県太鼓協会
出場団体：30団体程度

◇第21回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日：2019年3月24日(日)
場 所：郡山市民文化センター(福島県郡山市)
主 管：東北太鼓連合、日本太鼓財団福島県支部
出場団体：60団体程度

日本太鼓全国講習会（財団主催）

◇第63回日本太鼓全国講習会(愛知県)

期 日 2018年 9 月22日(土)・23日(日)

開催地 愛知県西尾市

◇第64回日本太鼓全国講習会(熊本県)

期 日 2019年 2 月16日(土)・17日(日)

開催地 熊本県宇城市

日本太鼓支部講習会（支部主催）

◇第80回日本太鼓支部講習会(北海道道南)

期 日 2018年 6 月23日(土)・24日(日)

開催地 北海道室蘭市

◇第81回日本太鼓支部講習会(富山県)

期 日 2018年 9 月 1 日(土)・ 2 日(日)

開催地 富山県立山町

◇第82回日本太鼓支部講習会(北海道道西)

期 日 2018年 9 月29日(土)・30日(日)

開催地 北海道岩見沢市

◇第83回日本太鼓支部講習会(兵庫県)

期 日 2018年11月10日(土)・11日(日)

開催地 兵庫県豊岡市

◇第84回日本太鼓支部講習会(福岡県)

期 日 2019年 1 月26日(土)・27日(日)

開催地 福岡県久山町

◇第85回日本太鼓支部講習会(東京都)

期 日 2019年 2 月 2 日(土)・ 3 日(日)

開催地 東京都港区

*各講習会のお問い合わせは、(公財)日本太鼓財団公式ホームページまたは財団事務局
(Tel. 03-6229-5577)までお問い合わせください。

公認指導員・技術認定員の現在数

(2018年 5 月現在)

級 \ 区分	公認指導員	技術認定員
1 級	44 名	186 名
2 級	36 名	380 名
3 級	137 名	1,333 名
4 級	－	2,401 名
5 級	－	7,470 名
計	217 名	11,770 名

MEMO

Dotted lines for writing.

MEMO



〒107-0052 東京都港区赤坂 1 - 2 - 2
Akasaka 1-2-2, Minato-ku, Tokyo 107-0052, Japan
Tel (03) 6229-5577 Fax (03) 6229-5580
URL: <http://www.nippon-taiko.or.jp>
E-mail: info@nippon-taiko.or.jp